

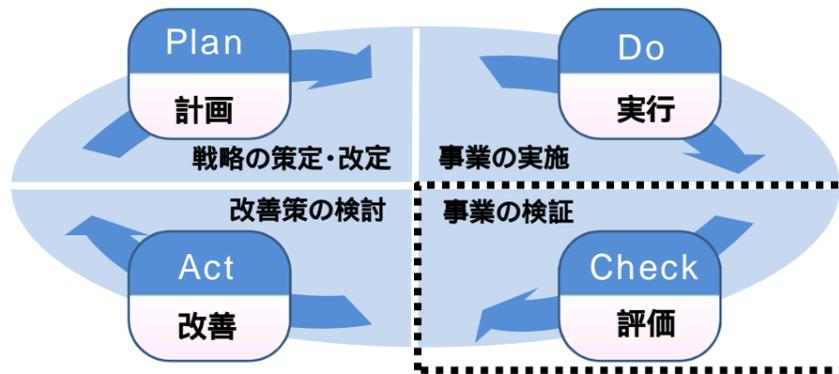
山梨県まち・ひと・しごと創生総合戦略の効果検証について

1 経緯

- H27. 7 H27 年度第 1 回やまなし未来会議（人口ビジョン・総合戦略中間報告）
- H27. 9 H27 年度第 2 回やまなし未来会議（人口ビジョン案）
山梨県まち・ひと・しごと創生人口ビジョン策定
- H27.11 H27 年度第 3 回やまなし未来会議（総合戦略素案）
- H27.12 山梨県まち・ひと・しごと創生総合戦略策定
- H28. 3 山梨県まち・ひと・しごと創生総合戦略改定（109事業を追加）
- H28. 7 H28 年度第 1 回やまなし未来会議（総合戦略効果検証）

2 総合戦略の進行管理（PDCAサイクル）

(1)イメージ図



(2)作業工程

H27年度				H28年度												H29年度		
4~11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5
P 策定			P 改定														P 改定	
D H27事業の実施				D H28事業の実施												D H29事業		
				C H27事業の検証				未来会議								C H28事業検証		
				A H29新規事業の立案、H28事業の改善														

(3)留意点

H27 年度は総合戦略を策定し、地方創生に資する事業を先行的に実施した年度であり、H28 年度から、総合戦略に基づいた具体的な事業を本格的に推進している。このため、今回は H27 年度に実施した先行的な事業の検証を行うものであり、本格的な事業の検証は翌年度以降となる。

3 基本目標の状況

H27 年度末時点実績

	基本目標	H26 基準値	H27 実績値	H31 目標値	H26 (実績)	H27 (実績)	H26 (目標)	H31 (目標)
1 雇用	5年間で3,000人の雇用の場の確保	-	837人	3,000人				
2 人材	2014年を基準として転出者数1割減少	14,593人	15,135人	13,134人	+3.7%		10.0%	
3 人の流れ	2014年を基準として転入者数1割増加	12,029人	12,582人	13,232人	+4.6%		+10.0%	
		(2,564人)	(2,553人)	(+11人)				
4 子育て環境	合計特殊出生率1.6	1.43	1.46	1.6	+0.03		+0.17	
5 地域	県民生活の満足度向上	H24県民意識調査 42.9%	H27 実績 (H28より調査)	目標 県民生活満足度の継続的な向上				

分析結果

- 「1：雇用の場」については、毎年統計的に数値の把握が可能なものについて集計した結果、全国的な雇用情勢の改善傾向もあり、一定数の雇用創出が図られた。
- 「2：転出者数」については、減少を目標としているところ、昨年比で+3.7%と増加しており厳しい状況にあるが、「3：転入者数」についても+4.6%と順調に増加したため、H26 に比べ、転出超過状況に改善が見られた。これは景気回復等に伴い、人の流れが全体的に活発になったことにより、転入・転出共に増加したことが考えられる。
特に、転出については、20代～30代前半において、引き続き大企業志向が強いことなどにより、都市部への就職・転職による転出傾向が見られる。一方、転入については、30代～40代において、転業・転職を中心とした転入傾向が見られる。
- 「4：出生率」については、近年の数値が減少・停滞傾向にある中、0.03ポイント増加した。これは、30代後半以降の出生数の増加によるものと考えられる。

今回の効果検証の考え方について

考え方

県総合戦略における基本目標及び重要業績評価指標（KPI）は、H31での達成を目指しているものであり、H27～H30各年度の目標値は設定していない。

国からも、現時点では年度ごとの成果検証の考え方、手法について示されていない。

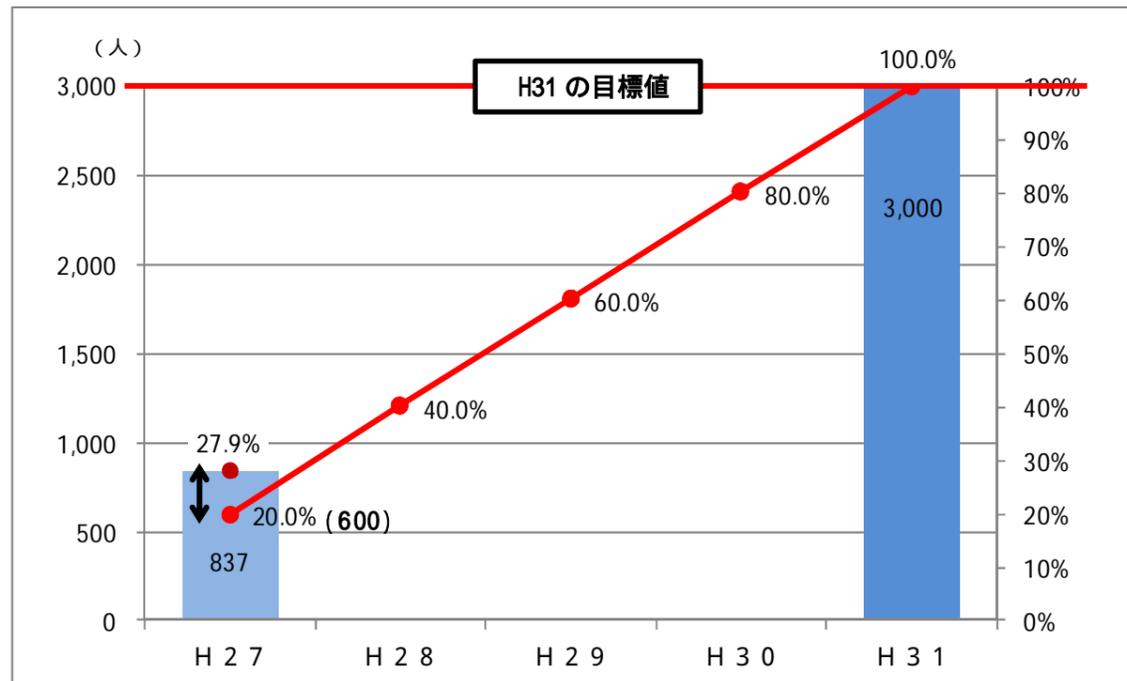
今回、やまなし未来会議において御意見・御提言をいただくにあたり、H27の実績値に加え、参考として進捗率20%を一つの目安として進捗状況の評価を行うこととした。

H26基準値に対して5年間同じペースでH31目標値に到達すると仮定し、取り組み初年度であるH27の進捗率20%を目安として設定

計画期間後半に施策・事業効果が現れ、加速度的に目標に向かって進捗することを想定している基本目標・KPIもあるが、議論に資するためあくまで目安として設定

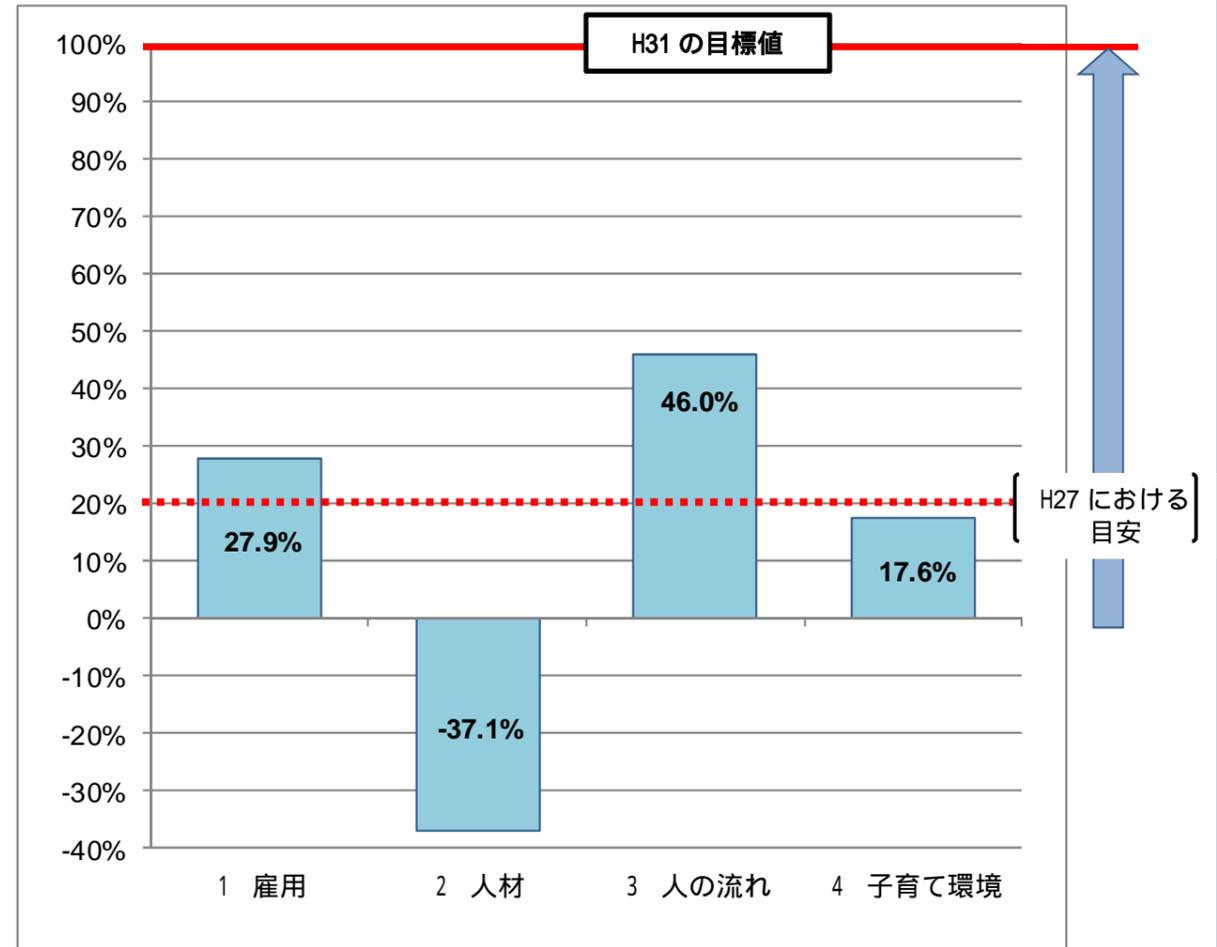
評価イメージ

<例：「1 雇用」>



「1 雇用」においては、H27実績値は、評価目安である進捗率20% (600人 / 3,000人) に対し、進捗率27.9% (837人 / 3,000人) であり、評価目安を7.9ポイント上回っているため、順調な進捗と評価できる。

基本目標の検証



	1 雇用 雇用の場	2 人材 転出者数	3 人の流れ 転入者数	4 子育て環境 合計特殊出生率
H26基準値	-	14,593人	12,029人	1.43
H27実績値	837人	15,135人	12,582人	1.46
H31目標値	3,000人	13,134人	13,232人	1.6
進捗率	27.9%	-37.1%	46.0%	17.6%

「1：雇用の場」及び「3：転入者数」は、H27における目安である20%を超えており、順調な進捗であると言える。一方、「2：転出者数」及び「4：出生率」について20%に達していない。

今後の目標達成に向けては、特に「転出者の減」「出生率の増」に対して、重点的な対策を講じる必要があるのではないかと考えられる。